

地域支援日本語ニュース『こだま』バックナンバー

過去にお送りしたメールマガジン『こだま』の寄稿文を掲載しております。なお、折々のお知らせにつきましては情報が過去のものとなりましたので載せておりません。

2018.4～2019.3

号数 配信日	テーマ (カテゴリー)	タイトル 執筆者
第 337 号 2018.4.26	新年度のご挨拶	新年度のご挨拶 公益社団法人国際日本語普及協会理事長 関口明子
第 338 号 2018.5.10	AJALT 公開講座 のお知らせ	「非常ベルは聞こえているか」～在留外国人が日本で確かに生きていくために～ AJALT 公開講座担当委員 大上、池田
第 339 号 2018.5.24	AJALT からの お知らせ	AJALT の著作教材を活用した「2018 年度日本語教師のための夏の教え方講習会」
第 340 号 2018.6.14	AJALT からの お知らせ	機関誌『AJALT』41 号発行に寄せて 編集長 埜 仁礼子
第 341 号 2018.6.28	ともに生きる (やさしい日本語)	港区「やさしい日本語」への取り組み 港区芝浦港南地区総合支所区民課窓口サービス係 高木隆子【東京都】
第 342 号 2018.7.12	ともに生きる (地域活動)	若者の力を活かした若い外国人と高齢の日本人の接点づくり 芝園団地自治会事務局長 岡崎広樹【埼玉県】
第 343 号 2018.7.26	ともに生きる (やさしい日本語) (地域活動)	「やさしい日本語」との長いつきあいを経て 生活情報ネットあ・つ・み みどり日本語の会 村上直子【神奈川県】
第 344 号 2018.8.9	公開講座レポート	「非常ベルは聞こえているか」～在留外国人が日本で確かに生きていくために～ 公開講座担当委員 大上、池田
第 345 号 2018.9.13	ともに生きる (やさしい日本語)	いざという時、〈やさしい日本語〉が役立つために 多文化社会コーディネーター（多文化社会専門職機構認定）公益財団法人仙台観光国際協会 菊池哲佳【宮城県】
第 346 号 2018.9.27	日本語教育相談 メールより	「～に比べて」と「～と比べて」の違いは？ 公益社団法人国際日本語普及協会 津田訓江
第 347 号 2018.10.11	ともに生きる (多文化共生)	外国人集住地域「新宿区多文化共生まちづくり会議」の挑戦

		(公財) 日本国際交流センター執行理事 新宿区多文化まちづくり会議会長 毛受敏浩【東京都】
第 348 号 2018.10.25	ともに生きる (地域活動) (やさしい日本語)	平成 30 年 7 月豪雨 自分で行動する気持ちと力～SNS の活用～【広島県】 公益社団法人国際日本語普及協会 松尾恭子
第 349 号 2018.11.8	ともに生きる	ルーツ 長田恵美 (おさだ さとみ)
第 350 号 2018.11.22	ともに生きる (昼夜間定時制 高校)	ワンワールドでつながろうー都立一橋高校・多言語交流部の活動ー 都立一橋高校教員 角田仁【東京都】
第 351 号 2018.12.13	ともに生きる (外国人との共生)	日頃の交流から、非常時の情報伝達・コミュニケーションへー公益社団法人日本語教育学会秋季大会レポートー 公益社団法人国際日本語普及協会 水野晴美【静岡県】
第 352 号 2019.1.10	ともに生きる (地域活動) (防災)	「安心・安全なまちづくり」のための取り組み ー地域の日本語教育活動でできることー 一般社団法人磐田国際交流協会 鈴木ゆみ【静岡県】
第 353 号 2019.1.24	日本で育つ (年少者) (地域活動)	2 歳から日本で育つ～家庭ではスペイン語、学校では日本語 ペレス ミドリ【埼玉県】
第 354 号 2019.2.14	日本で育つ (年少者)	【インタビュー】日本語能力試験 N1 満点合格 インタビュアー：公益社団法人国際日本語普及協会 関口明子
第 355 号 2019.2.28	日本で育つ	通訳人として 長田恵美 (おさだ さとみ)
第 356 号 2019.3.14	ともに生きる (地域活動)	いわきから元気を発信します 公益財団法人いわき市国際交流協会 (IIA) 主査 須向敏子 いわき市外国語指導助手 レット リース 日本語支援ボランティア 石川知子【福島県】
第 357 号 2019.3.28	教材開発レポート	日本で暮らす外国人、働く外国人を支援する教材開発 公益社団法人国際日本語普及協会 水野晴美